



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月24日

上場取引所 東

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

コード番号 7949 URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加納 裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部副本部長  
兼 経理部長

(氏名) 鈴木 裕文

TEL 0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	20,102	20.0	2,063	524.9	2,171	509.0	1,287	—
24年3月期第3四半期	16,758	△5.2	330	—	356	—	100	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	127.49	—
24年3月期第3四半期	9.68	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第3四半期	29,227		24,347		83.3
24年3月期	28,332		23,357		82.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 24,347百万円 24年3月期 23,357百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.00	—	15.00	28.00
25年3月期	—	15.00	—		
25年3月期(予想)				25.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	15.6	2,850	130.5	3,000	136.4	1,700	160.7	168.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料のP3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	10,903,240 株	24年3月期	10,903,240 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	805,510 株	24年3月期	805,361 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	10,097,807 株	24年3月期3Q	10,350,751 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機や海外経済の低迷等、国内経済に影響を与え得るリスクは依然として存在しておりますが、東日本大震災の復興需要等を背景に、景気は緩やかながらも回復の動きが見られ、先行きは経済再生に向けた動きが為替や株式市場に明るい兆しを期待させております。

このような状況にあって当社は、お客様により近く、よりスピーディーにサービスの提供をするため国内生産・国内販売に特化し、内需の基盤を確立することを第一に考え営業活動を展開し、顧客ニーズに対応した製品を提供してまいりました。首都圏の駅前再開発等大型新築ビルの移転需要をはじめ、着実に販売の拡大が進んでおります。設計指定活動の推進を継続し、今年度は特にエンドユーザーへの直接販売に加えて、建材ルート販売に注力した営業活動を積極的に進めた結果、売上高が好調に推移しました。また、全社を挙げて原価低減に努め、個別工事案件毎に適正な利益率の確保を念頭において受注活動を行ってきました。

当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、用途別では、民間向けで事務所・オフィス、病院・福祉施設を中心に売上高が好調に推移しております。官公庁向けは病院・福祉施設が堅調に推移しました。品目別では、主要品目である可動間仕切（マイティーウォール等）をはじめ、固定間仕切、トイレブース、移動間仕切が好調に推移しております。これらの結果、売上高全体としまして201億2000万円（前年同四半期比20.0%増）となりました。また、受注残高におきましても前年同四半期と比較して11.7%増加しております。

利益面につきましては、全社一丸となって推進したコストの削減や徹底的な合理化、効率化により営業利益は20億6300万円（前年同四半期比17億3300万円増）となり、経常利益は21億7100万円（前年同四半期比18億1500万円増）、四半期純利益が12億8700万円（前年同四半期比11億8700万円増）となりました。

## 品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

期別 品目	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)					
	売上高		受注高		受注残高	
	金額	前年同四半期比(%)	金額	前年同四半期比(%)	金額	前年同四半期比(%)
可動間仕切	6,218	114.3	6,321	99.7	1,846	95.5
固定間仕切	5,849	124.9	6,925	119.9	4,370	118.1
トイレブース	3,735	119.6	4,330	118.0	1,845	116.9
移動間仕切	3,096	137.6	3,727	130.0	1,821	112.1
ロー間仕切	458	92.8	474	90.3	76	114.6
その他	744	97.3	787	92.1	232	106.8
合計	20,102	120.0	22,568	112.6	10,193	111.7

## (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は292億2700万円となり、前事業年度末と比較して8億9500万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は193億3800万円となり、前事業年度末と比較して13億5400万円の増加となりました。これは主に現金及び預金16億1900万円等の増加と受取手形及び売掛金3億4700万円等の減少によるものであります。固定資産は98億8900万円となり、前事業年度末と比較して4億5900万円の減少となりました。これは主に投資その他の資産の保険積立金3億1200万円等の減少によるものであります。

負債の部では、流動負債は35億2000万円となり、前事業年度末と比較して6900万円の減少となりました。これは主に未払法人税等1億5000万円、流動負債「その他」に含まれる未払金1億1500万円等の増加と、賞与引当金1億6500万円、買掛金1億1900万円等の減少によるものであります。固定負債は13億7800万円となり、前事業年度末と比較して2400万円の減少となりました。

純資産の部は、243億4700万円となり、前事業年度末と比較して9億8900万円の増加となりました。これは利益剰余金9億8400万円の増加等によるものであります。以上の結果、自己資本比率は83.3%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、業績が好調に推移していることから、平成24年10月18日公表の予想を修正いたしました。詳細は、平成25年1月24日付「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,432	9,052
受取手形及び売掛金	9,831	9,484
製品	91	85
仕掛品	134	232
原材料及び貯蔵品	228	273
その他	373	314
貸倒引当金	△109	△103
流動資産合計	17,983	19,338
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,349	5,407
機械装置及び運搬具	3,688	3,833
土地	3,669	3,670
その他	794	779
減価償却累計額	△6,559	△6,804
有形固定資産合計	6,942	6,886
無形固定資産		
投資その他の資産	378	324
保険積立金	2,022	1,709
その他	1,165	1,066
貸倒引当金	△160	△97
投資その他の資産合計	3,027	2,678
固定資産合計	10,348	9,889
資産合計	28,332	29,227
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,509	1,389
未払法人税等	480	586
賞与引当金	565	400
その他	1,016	1,126
流動負債合計	3,571	3,502
固定負債		
退職給付引当金	1,167	1,142
役員退職慰労引当金	211	211
その他	23	23
固定負債合計	1,402	1,378
負債合計	4,974	4,880

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	18,080	19,064
自己株式	△842	△842
株主資本合計	23,369	24,354
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12	△6
評価・換算差額等合計	△12	△6
純資産合計	23,357	24,347
負債純資産合計	28,332	29,227

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	16,758	20,102
売上原価	11,924	13,102
売上総利益	4,833	7,000
販売費及び一般管理費	4,503	4,936
営業利益	330	2,063
営業外収益		
受取利息	2	5
受取配当金	6	6
受取保険金	11	85
受取家賃	12	20
その他	6	4
営業外収益合計	40	123
営業外費用		
売上割引	14	14
営業外費用合計	14	14
経常利益	356	2,171
特別利益		
固定資産売却益	5	1
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	5	1
特別損失		
固定資産除売却損	12	8
特別損失合計	12	8
税引前四半期純利益	350	2,165
法人税、住民税及び事業税	44	810
法人税等調整額	205	66
法人税等合計	249	877
四半期純利益	100	1,287

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。